I肺がん29

対象疾患	小細胞肺がん	レジメン名	CDDP+CPT-11療法（PI療法）
1コースの期間（休薬期間含む）		28日	
総コース数	4コース		

Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL（ルートキープ用）	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1、8、15
2	生食1000 mL	1 P	点滴静注	3時間	day 1
3	アプレピタント125 mg（day 1）、 80 mg（day 2~3） ※ホスネツピタント未使用の場合	1 Cap	経口		day 1（125 mg）、day 2~3（80 mg）
4	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1、8、15
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスネツピタント235 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			day 1
5	デキサメタゾン4 mg	2 T	経口		day 2~4（Max day 2~5） day 9~10（Max 9~11） day 16~17（Max 16~18）
6	イリノテカン（CPT-11）	60 mg/m^2	点滴静注	90分	day 1、8、15
	生食250 mL	1 P			
7	シスプラチン（CDDP）	60 mg/m^2	点滴静注	2時間	day 1
	生食500 mL	1 P			
8	20%マンニトール 300 mL	0.66 P	点滴静注	30分	day 1
9	フロセミド20mg	1 A	静注		day 1
10	生食1000 mL	1 P	点滴静注	6時間	day 1～3
	生食500 mL	1 P			
11	生食50 mL（フラッシュ用）	1 P	点滴静注	全開	day8、15

血管外漏出リスク分類	CPT-11: 炎症性　CDDP: 炎症性
催吐性リスク分類	レジメン全体：高度（CPT-11: 中等度　CDDP：高度）
インラインフィルターの要不要	不要
備考欄	※Short hydration法もレジメンオーダーに登録あり。 ※NK_1受容体拮抗薬は、ホスネツピタント235 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day（day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前）、80 mg/day（day 2~3、午前中）のいずれかを投与する。 ※CDDP総投与量500 mg/m^{2}を超える場合は蓄積性の神経毒性注意。